

代表者

平成30年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)



平成29年11月8日

上場会社名 清水建設株式会社

上場取引所

東名

コード番号 1803 URL https://www.shimz.co.jp/

(役職名) 取締役社長

(氏名) 井上 和幸 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 山口 充穂 TEL 03 3561 1111

四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日 配当支払開始予定日 平成29年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有

四半期決算説明会開催の有無 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	685,066	3.8	49,994	3.4	52,604	1.7	38,256	9.1
29年3月期第2四半期	712,427	8.9	51,737	30.9	51,745	32.5	35,053	45.8

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 50,564百万円 (486.6%) 29年3月期第2四半期 8,620百万円 (742.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
30年3月期第2四半期	48.76	48.71
29年3月期第2四半期	44.68	44.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,656,574	610,921	36.6
29年3月期	1,688,197	576,879	33.9

30年3月期第2四半期 605,802百万円 29年3月期 571,773百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円銭			
29年3月期		5.00		21.00	26.00			
30年3月期		10.00						
30年3月期(予想)				10.00	20.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成29年3月期の期末配当金には、特別配当16円が含まれています。

平成30年3月期の中間配当金及び平成30年3月期(予想)の期末配当金には、それぞれ特別配当3円が含まれています。

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日~平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,600,000	2.1	96,500	25.1	100,000	23.8	69,000	30.3	87.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は,添付資料8ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	788,514,613 株	29年3月期	788,514,613 株
30年3月期2Q	3,958,582 株	29年3月期	3,949,498 株
30年3月期2Q	784,559,003 株	29年3月期2Q	784,581,531 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報を勘案して作成しています。このため、今後の経済情勢の変化等によって、実際の業績は異なることがあります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページに記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	当四半期決算に関する定性的情報	
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2	四半期連結財務諸表及び主な注記	
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	(四半期連結損益計算書)	
	(第2四半期連結累計期間)	5
	(四半期連結包括利益計算書)	
	(第2四半期連結累計期間)	6
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
	(ヤグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当上半期の日本経済は、企業収益や雇用・所得環境の着実な改善を背景に、設備投資は持ち直 し、個人消費も増加基調をたどるなど、緩やかな回復傾向が続きました。

建設業界においては、官公庁工事・民間工事ともに堅調に推移し、安定した受注環境が継続しました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、完成工事高の減少から、前年同期に比べ3.8%減少し6,850億円となりました。利益については、完成工事高の減少により完成工事総利益が減少したものの、開発物件の売却による開発事業等総利益の増加などから、経常利益は前年同期に比べ1.7%増加し526億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、保有株式の売却益を特別利益に計上したことなどから9.1%増加し382億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、受取手形・完成工事未収入金等の減少などにより、前期末に比べ316億円減少し1兆6,565億円となりました。

負債の部は、支払手形・工事未払金等の減少などにより、前期末に比べ656億円減少し1兆456 億円となりました。

なお、連結有利子負債の残高は3,437億円となり、前期末に比べ37億円の増加となりました。 純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加に加え、株 式相場の上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末に比べ340億円増加し 6,109億円となりました。また、自己資本比率は前期末に比べ2.7ポイント増加し36.6%となりま した。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、当第2四半期の業績が通期の予想に対し順調に推移しており、当社グループを取り巻く景況感も概ね想定の範囲内であることから、現時点では平成29年8月8日に公表しました業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1)四半期連結貸借対照表

		(中位・日の口)	
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)	
資産の部			
流動資産			
現金預金	172, 803	115, 332	
受取手形・完成工事未収入金等	449, 049	385, 628	
有価証券	143, 000	184, 150	
販売用不動産	39, 479	21, 538	
未成工事支出金	76, 851	100, 672	
開発事業支出金	29, 613	32, 065	
PFI事業等たな卸資産	52, 033	50, 042	
その他	97, 121	116, 132	
貸倒引当金	△861	△799	
流動資産合計	1, 059, 091	1, 004, 762	
固定資産			
有形固定資産	246, 696	249, 901	
無形固定資産	4, 574	4, 844	
投資その他の資産			
投資有価証券	359, 902	380, 120	
その他	20, 139	19, 074	
貸倒引当金	$\triangle 2,206$	$\triangle 2, 128$	
投資その他の資産合計	377, 835	397, 065	
固定資産合計	629, 106	651, 811	
資産合計	1, 688, 197	1, 656, 574	
負債の部			
流動負債			
支払手形・工事未払金等	390, 395	330, 014	
短期借入金	121, 171	119, 653	
1年内返済予定のノンリコース借入金	7, 197	6, 262	
1年内償還予定の社債	15,000	15, 000	
1年内償還予定のノンリコース社債	659	879	
未払法人税等	21, 284	20, 377	
未成工事受入金	93, 530	101,060	
完成工事補償引当金	3, 037	2,846	
工事損失引当金	13, 008	12, 380	
役員賞与引当金	273	_	
その他	125, 310	105, 355	
流動負債合計	790, 868	713, 830	
固定負債			
社債	50,000	60,000	
転換社債型新株予約権付社債	30, 106	30, 091	
ノンリコース社債	14, 940	14, 500	
長期借入金	64, 600	59, 256	
ノンリコース借入金	36, 335	38, 156	
退職給付に係る負債	59, 915	59, 290	
その他	64, 551	70, 528	
固定負債合計	320, 449	331, 823	
負債合計	1, 111, 318	1, 045, 653	

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	74, 365	74, 365
資本剰余金	43, 116	43, 116
利益剰余金	306, 128	327, 941
自己株式	△1,592	△1,603
株主資本合計	422,017	443, 819
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132, 894	145, 267
繰延ヘッジ損益	△20	△131
土地再評価差額金	26, 044	25, 984
為替換算調整勘定	△638	$\triangle 1,428$
退職給付に係る調整累計額	△8, 522	△7, 709
その他の包括利益累計額合計	149, 756	161, 982
非支配株主持分	5, 105	5, 119
純資産合計	576, 879	610, 921
負債純資産合計	1, 688, 197	1, 656, 574

(単位:百万円)

6, 152

6, 152

2

2

58, 755

20, 504 38, 250

38, 256

 $\triangle 5$

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

売上高

特別利益

特別損失

法人税等

四半期純利益

固定資產売却益

固定資産売却損

特別損失合計

投資有価証券評価損

税金等調整前四半期純利益

非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)

親会社株主に帰属する四半期純利益

特別利益合計

(第2四半期連結累計期間)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 前第2四半期連結累計期間 平成28年4月1日 (自 平成28年9月30日) 至 平成29年9月30日) 至 完成工事高 650,865 601, 491 開発事業等売上高 61,561 83, 574 685, 066 売上高合計 712, 427 売上原価 完成工事原価 571,620 523, 854 52,885 73,028 開発事業等売上原価 売上原価合計 624, 505 596, 882 売上総利益 完成工事総利益 79, 245 77,637 開発事業等総利益 8,676 10, 546 売上総利益合計 87,921 88, 183 販売費及び一般管理費 36, 184 38, 188 営業利益 51, 737 49,994 営業外収益 567 489 受取利息 受取配当金 2,573 2,772 その他 1, 161 1,434 営業外収益合計 4,302 4,696 営業外費用 支払利息 1,547 1,272 為替差損 2,081 665 その他 814 4, 294 営業外費用合計 2,086 経常利益 51,745 52,604

366

366

11

99

110

52,001

16,986

35,014

35,053

 $\triangle 38$

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

		(1 2 : 7,717)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	35, 014	38, 250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22, 801	12, 329
繰延ヘッジ損益	△54	13
為替換算調整勘定	$\triangle 4,548$	△772
退職給付に係る調整額	1,021	809
持分法適用会社に対する持分相当額		△66
その他の包括利益合計	△26, 394	12, 313
四半期包括利益	8,620	50, 564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,008	50, 542
非支配株主に係る四半期包括利益	△388	21

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	52, 001	58, 755
減価償却費	5, 624	5, 861
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△170	△135
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△5, 942	△627
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△118	538
固定資産売却損益(△は益)	△138	△100
投資有価証券評価損益(△は益)	99	
投資有価証券売却損益(△は益)	△217	△6, 050
受取利息及び受取配当金	$\triangle 3, 141$	△3, 262
支払利息	1, 547	1, 272
売上債権の増減額(△は増加)	136, 272	63, 232
販売用不動産の増減額(△は増加)	4, 981	18, 462
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△5, 633	△23, 827
開発事業支出金の増減額 (△は増加)	△6, 194	$\triangle 2,451$
PFI事業等たな卸資産の増減額 (△は増加)	3, 681	1, 990
仕入債務の増減額(△は減少)	△85, 849	△59, 277
未成工事受入金の増減額(△は減少)	11, 619	7, 799
その他	△5, 522	△41, 099
小計	102, 900	21, 079
利息及び配当金の受取額	3, 546	3, 656
利息の支払額	$\triangle 1,547$	△1, 278
法人税等の支払額	△19, 356	△19, 720
営業活動によるキャッシュ・フロー	85, 543	3, 738
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 6,475$	△9, 928
有形固定資産の売却による収入	544	198
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1, 150$	△4, 681
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	362	8, 324
その他	461	△581
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6, 258	△6, 667
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△7, 864	3
長期借入れによる収入	5, 500	4, 699
長期借入金の返済による支出	△12, 142	△11, 573
ノンリコース借入れによる収入	_	5, 052
ノンリコース借入金の返済による支出	$\triangle 6,454$	△4, 167
社債の発行による収入	_	10, 000
ノンリコース社債の償還による支出	△334	△219
配当金の支払額	△8, 645	△16, 503
その他	△176	△139
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30, 116	△12, 848
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5, 485	△693
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	43, 682	△16, 470
現金及び現金同等物の期首残高	274, 167	315, 803
現金及び現金同等物の四半期末残高	317, 850	299, 332

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用 後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算してい ます。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 ^(注2)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	578, 612	8, 377	125, 437	712, 427	_	712, 427
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5, 699	137	76, 401	82, 238	△82, 238	_
1	584, 311	8, 514	201, 839	794, 665	△82, 238	712, 427
セグメント利益 (注1)	41, 676	2, 258	6, 573	50, 508	1, 229	51, 737

- (注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。なお、報告セグメントの利益には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでいません。
 - 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。
 - 3 セグメント利益の調整額1,229百万円は、セグメント間取引消去等です。

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 ^(注2)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	533, 915	16, 773	134, 377	685, 066	_	685, 066
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5, 934	7,971	74, 989	88, 894	△88, 894	_
計	539, 849	24, 744	209, 366	773, 961	△88, 894	685, 066
セグメント利益 (注1)	40, 929	6, 814	5, 900	53, 645	△3, 650	49, 994

- (注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。なお、報告セグメントの利益には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでいません。
 - 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニ アリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。
 - 3 セグメント利益の調整額△3,650百万円は、セグメント間取引消去等です。

以 上